

## 平成29年度企画展

### 「鳥取入府400年 池田光政展 ～殿、国替えにござります～」開催要項

1 会期 平成29年10月7日(土)～11月12日(日) (36日間)

休館日 10月23日(月)

2 会場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

#### 3 趣旨

2017(平成29)年は、江戸時代屈指の大名であった姫路城主の池田光政が、国替えによって因幡・伯耆に入府した1617(元和3)年から400年にあたる。この国替えによって、因幡・伯耆の2国を一人の大名が管轄するという鳥取藩32万石の枠組みが初めて形成された(ただし大山寺領は除く)。鳥取県がこの領域をほぼ引き継いでいるという意味で、光政の入府は、今につながる大きな出来事であった。その一方で、光政が鳥取藩主であったことやその業績は、15年余りの短い統治だったこともあり、これまで十分に認識されてこなかった。

本展は、岡山県立博物館との3ヵ年にわたる文化交流事業の締めくくりとして、岡山県内の文化施設からの協力を得て、100点余りの歴史資料を通じて、400年前の国替えという歴史を振り返り、現在の鳥取県の骨格を作ったともいえるべき若き藩主池田光政と、それを支えた池田家家臣たちの治績を紹介するものである。

4 主催 「池田光政展」実行委員会(鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社)

5 協力 岡山県立博物館

#### 6 展示内容

- |                |                               |
|----------------|-------------------------------|
| (1) はじめに       | 光政入府前の因幡・伯耆の大名、姫路時代の池田家に関する資料 |
| (2) お国替え       | 池田光政の鳥取移封と徳川秀忠の政治             |
| (3) 池田光政の業績    | 領内の検地、鳥取城・城下町の整備、大阪城石垣普請など    |
| (4) 大名池田家のつながり | 江戸前期の池田家一門の結束を紹介              |
| (5) 池田光政ゆかりの品々 | 光政が愛用した道具類などを紹介               |
| (6) おわりに       | 岡山から鳥取へのお国替えに関する資料、光政と現在など    |

#### 7 関連行事

- (1) 歴史講座「池田光政という人物」 講師 倉地克直氏(岡山大学特命教授)  
日時 10月9日(月・祝) 14:00～15:30 会場 博物館講堂
- (2) 座談会「姫路・鳥取・岡山 ～大名池田家のつながりとひろがり～」  
講師 伊藤康晴氏(新鳥取県史編さん委員)、内池英樹氏(岡山県立博物館主幹)、  
司会 当館学芸員、日時 10月22日(日) 14:00～15:30 会場 博物館講堂
- (3) 池田光政の足跡をたずねて①～鳥取城下でぶらり～ 日時 10月15日(日) 13:30～16:00  
講師 当館学芸員 会場 博物館会議室および市内
- (4) 池田光政の足跡をたずねて②～鳥取城跡でぶらり～ 日時 10月29日(日) 14:00～16:00  
講師 細田隆博氏(鳥取市教育委員会文化財専門員) 会場 博物館講堂および鳥取城跡
- (5) 歴史講座「鳥取城で鷹狩り!～諏訪流放鷹術の実演～」  
日時 11月5日(日) 10:00～12:00 場所 博物館敷地内

#### 8 入館料

一般800円(前売り・団体・大学生・70歳以上500円) 小中学生・高校生は無料。ただし、小・中・高校生及び学校活動で来館するそれらの引率教諭、並びに障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びそれらの介護者は減免。